

【電気工事部門部門 Q&A】 No. 07

質問校名	福岡県立八女工業高等学校
質問内容&回答	
Q 1. 木ねじの件で確認したいと思います。 大会要項にて公表されている材料表には、 3 6 木ねじ（皿頭） 3.5 × 20mm 100 個 となっております。 回答を拝見すると、予備として配布したビスは何本使用しても構わないようにもとれるのですが、材料表の100個というのは関係ないのでしょうか？ A 1. 要項の表記が曖昧で、ご迷惑をお掛けし申し訳ございません。ここで、一度整理をしておきたいと思います。 配布される材料の中で、作業板に取り付けるものを全て2点止めした場合、必要なネジの数は100個となります。しかし、 (15) その他 材料表の電線、サドル、ステップル、タッピングビス、ボディビス、 ・・・は<u>支給の範囲内</u>で施工すること（材料には必要数量より多く配布しているものもある）。 とありますので、何かを抜いた場合はネジは余ります。 このことより、材料に余りが出ても減点の対象とはなりません。 また、全てを取り付け4点止め出来る器具を4点で止めた場合、必要なネジの数は108個となります。ここで、競技規則の (5) 競技中に<u>材料の追加や交換</u>などの必要が生じた場合は係員に申し出ること。作業中のミスや材料確認不足により生じた追加や交換は減点の対象となる。 <u>(タッピングビス、ステップル、端子ビスは減点対象外)</u> この規則でタッピングビス（木ネジ）が減点対象外となっていますので、8個追加しても減点にはならないとします。 ただし、器具は2点止めでも4点止めでも評価が変わるものではありません。 採点項目：4. 取付・破損～取付不良（ビス不足・緩み） は、2点でしっかり止まっていればビス不足には該当しないからです。 木ネジは1グロス（144個）配布するとしましたので、4点止めで100個を超えても可とします。 ※本来なら、「ネジの破損や紛失があった場合、その数だけ追加できる」としておくべきでした。こちらの準備不足で申し訳ございませんが、今回はこの規則で行います。	

Q 2. 小丸球の強度を考えると、当日の直前の準備のときに配布いただけないでしょうか。

A 2. 配布予定の小丸球は Panasonic LED 装飾電球 LDG1L-G/W です。
カバー（台紙）に入れた状態で配布しますので、破損の心配はないかと思います。



Q 3. 作業板は両面から打ち合う形と理解してよろしいでしょうか？

A 3. 作業板は片面しか使用しません。HPに掲載されている作業風景は県予選のもので、人数の関係で両面から打ち合う形にしましたが、今回は片面のみの使用になります。また、板下部の仕切はありませんのでそこに養生を行う事は可とします。1日目の作業板の抽選後に準備して頂いて結構です。

Q 4. メジャーについてですが、穴あきのものが使用できるのは確認できましたが、印をつけても構いませんか？

A 4. メジャーへの印の書き込みは不可とします。競技規則の
(13) 公平を期するため課題図面およびメモ用紙などの持ち込みは禁止する。
に抵触し、書き込みをしたものの持ち込みとなるからです。なお、今回は穴
の数は制限されておきませんので、そちらで対応をお願いします。

※Q & Aを締め切った後に、要項の改訂版をアップする予定です。